

令和6年度地方における孤独・孤立対策推進事業交付金 事業実施報告書

【事業内容】

●孤独・孤立対策関連事業の実施

【④ 住民への情報発信や普及啓発活動】

こころの健康フェスタ2024

1. 事業の概要

県民に孤独・孤立の問題に関心を持っていただき、理解を深めることを目的として、孤独・孤立や心の健康づくりに関する啓発のため講演会を開催した。

2. 事業実施の経緯・背景及び目的

令和4年度に実施した県民向け調査において、支援を求める声をあげやすい社会にするために必要だと思う取組として、「孤独や孤立は誰にでも起こりうる問題であるという認識や理解を広めていくこと。」という回答が多かった。そのため、滋賀県においては「孤独・孤立は誰の身にも起こり、自己責任ではない」という啓発や、「気軽に「助けて」の声をあげられる社会」をつくるための様々な取組を進めているところ。令和6年度は、その一つとして県民向けの講演会を開催した。



3. 事業の成果及び工夫した点

98名の県民に参加いただくことができ、孤独・孤立の問題、生きづらさや悩みを抱えている方との接し方について考えていただけた。

「どうでもいい人生なんてないと感じた。」「思い詰めている人の話を聞くことは難しいと思って

いたが、講演を聞いて、話に耳を傾けようと思えた。」といった感想があった。

4. 事業の課題と令和7年度に向けての展望

県民への啓発等を継続するとともに、地域における支援者や団体同士のつながり作りや、当事者への支援の主体となる市町に、孤独・孤立の視点を持って各事業に取り組んでいただけるよう働きかけていく。